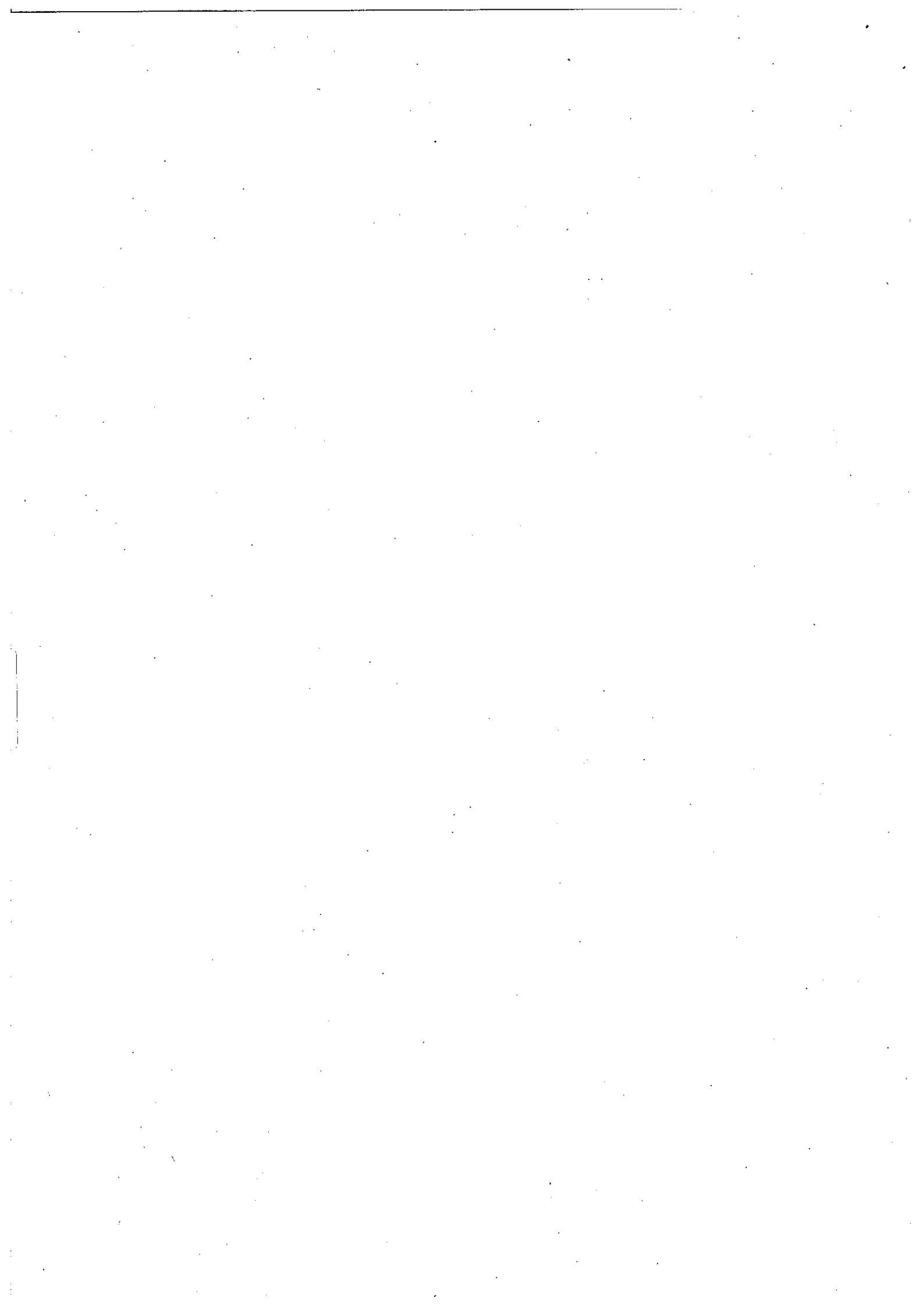


第95号議案 令和4年度長崎市一般会計補正予算（第6号）

目次	ページ
貸室等におけるWi-Fi整備について	1～5
(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 1 一般管理費 〔歳出の補正〕	
市民センター運営費	6
ふれあいセンター運営費	7
銭座地区コミュニティセンター運営費	8
池島中央会館運営費	9
高島ふれあいセンター運営費	10
池島開発総合センター運営費	11

中央総合事務所
東総合事務所
南総合事務所
北総合事務所
情報政策推進室

令和4年9月



貸室等における Wi-Fi 整備について

1 目的

長崎市は、「長崎市DX推進計画」の基本方針のひとつに、「情報格差のない暮らしの実現」※を掲げ、インターネット等のデジタル技術を利用できる人とそうでない人との間に情報格差が生じないよう、公共施設や地域におけるコミュニティなど身近な場所で、デジタル技術を利用できない人をサポートする仕組みの構築を目指している。

また、コロナ禍において、人との接触機会を減らすことが求められる中であっても、地域活動を活発に行えるような環境が必要である。

これらを実現するためには、身近な場所でインターネットに接続できる環境が不可欠であることから、地域コミュニティ活動の拠点となる施設の貸室等において、Wi-Fi 環境の整備を進めていく。

※長崎市 DX 推進計画（抜粋）

基本方針 1 情報格差のない暮らしの実現

誰もが自分らしく豊かな生活を送れるまちを目指し、インターネット等のデジタル技術を利用できる人とそうでない人との間に情報格差が生じないよう、誰一人取り残されない、人にやさしいデジタル化を推進します。

基本施策 1-1 デジタル活用を支援する。

インターネット等のデジタル技術を利用できる人とそうでない人との間に情報格差が生じないよう、様々な主体と連携して支援を行う。また、デジタル化に関する施策を実施する際は、身体的、社会的、その他の様々な理由で利用できない人への対応もあわせて行う。

3年後には、公共施設や地域におけるコミュニティなど身近な場所で、デジタル技術を利用できない人をサポートする仕組みが構築されている状態を目指す。

個別施策① 使いたい・使えない人をサポート

公民館や携帯ショップなどで、市と関係機関が連携して、スマホやパソコンの基本的な利用、行政手続きの利用方法などを学べる講座を実施し、デジタル活用に不安はあるが使いたい高齢者等を支援する。

また、公共施設や地域におけるコミュニティにおいて、様々な理由でデジタル技術を使えない人のサービス利用をサポートする仕組みを検討・構築する。

基本施策 1-2 人と人をつなぐ仕組みをつくる。

デジタルが人と人のつながりを強め、地域における情報共有や、困りごとの解決につながる「助け合い、支え合い」の仕組みをつくる。

3年後には、複数の地域において、デジタル技術を活用したコミュニティ内のつながりを強める仕組みが動き始めている状態を目指す。

個別施策① 地域の困りごとをデジタル技術で解決

地域の困りごとを把握し、デジタル技術を活用して助け合い、支え合うことで解決する仕組みや、地域内での情報共有、コミュニティ内のつながりを深める仕組みの構築を目指す。

2 整備対象施設

地域コミュニティの活動の場として利用される有料の貸室等がある次の公共施設。

- 市民センター 5 施設
 - ふれあいセンター 28 施設
 - その他コミュニティ施設 4 施設
 - 地区公民館 10 施設
 - 大型公民館等 8 施設
- 計 55 施設

詳細は、別表「貸室等Wi-Fi整備対象施設一覧」(4～5ページ)参照。

3 整備方法

(1) 貸室等の選定

貸室等の利用頻度等を踏まえ、1施設につき1室整備する。

また、池島中央会館については、宿泊室を有することから、宿泊者の利便性向上のため、宿泊室があるフロアにも1か所整備する。

(2) 回線速度

オンライン会議等、様々な用途に対応できるよう、1Gbps(ベストエフォート[※])の光回線とする。

※ ベストエフォート:速度の最大値であり、速度の保証がないサービス

(3) アクセスポイント[※]

貸室等の広さや収容人数に応じて、アクセスポイントの性能(同時接続数等)を決定する。

※ アクセスポイント:Wi-Fiの電波を送受信する機器

(4) 運用監視サービス利用

安定したサービスの提供が必要となるため、インターネット回線やアクセスポイント等のネットワーク機器に障害が発生した時に迅速な対応が行われる「運用監視サービス」を利用する。

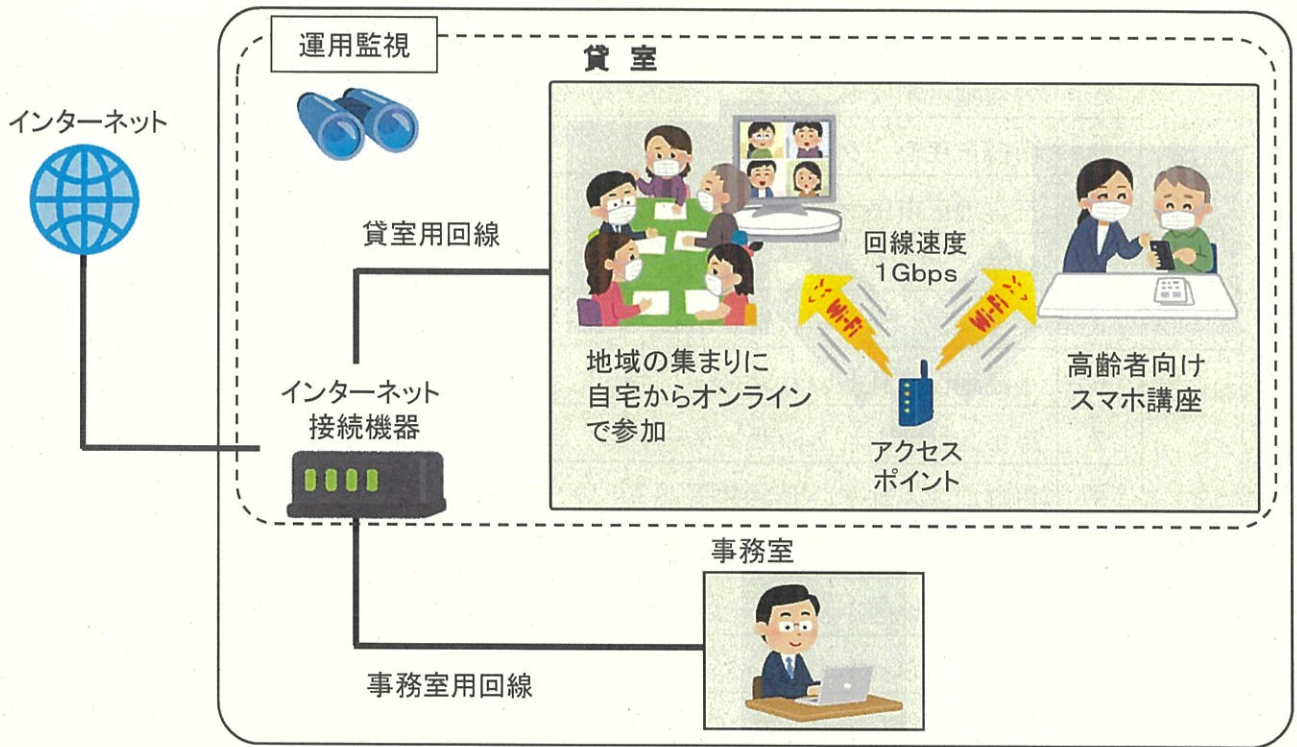
4 整備スケジュール(予定)

本年度中にWi-Fi環境の整備を完了し、来年度よりWi-Fi環境の提供を開始する。

	令和4年度						令和5年度	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月～
Wi-Fi環境整備	→							
Wi-Fi環境提供開始							→	

5 Wi-Fi 環境整備後の活用イメージ

市民センター等の公共施設



別表 貸室等Wi-Fi整備対象施設一覧

区分	No	施設名	所管部局	所管委員会	
市民センター	1	古賀地区市民センター	東総合事務所	総務委員会	
	2	南部市民センター	南総合事務所		
	3	三重地区市民センター	北総合事務所		
	4	琴海さざなみ会館			
	5	琴海南部しらさぎ会館			
ふれあいセンター	6	小島地区ふれあいセンター	中央総合事務所	総務委員会	
	7	緑が丘地区ふれあいセンター			
	8	戸町地区ふれあいセンター			
	9	滑石地区ふれあいセンター			
	10	仁田佐古地区ふれあいセンター			
	11	三川地区ふれあいセンター			
	12	淵地区ふれあいセンター			
	13	横尾地区ふれあいセンター			
	14	ダイヤモンドふれあいセンター			
	15	小江原地区ふれあいセンター			
	16	桜馬場地区ふれあいセンター			
	17	山里地区ふれあいセンター			
	18	西北・岩屋ふれあいセンター			
	19	浦上駅前ふれあいセンター			
	20	上長崎地区ふれあいセンター			
	21	式見地区ふれあいセンター			
	22	木鉢地区ふれあいセンター			
	23	小ヶ倉地区ふれあいセンター			
	24	手熊地区ふれあいセンター			
	25	茂木地区ふれあいセンター			
	26	橘地区ふれあいセンター			東総合事務所
	27	日見地区ふれあいセンター			
	28	土井首地区ふれあいセンター			南総合事務所
	29	晴海台地区ふれあいセンター			

区分	No	施設名	所管部局	所管委員会
ふれあいセンター	30	深堀地区ふれあいセンター	南総合事務所	総務委員会
	31	蚊焼地区ふれあいセンター		
	32	野母崎樺島地区ふれあいセンター		
	33	出津地区ふれあいセンター	北総合事務所	
その他コミュニティ施設	34	銭座地区コミュニティセンター	中央総合事務所	総務委員会
	35	池島中央会館	北総合事務所	
	36	高島ふれあいセンター	南総合事務所	
	37	池島開発総合センター	北総合事務所	
地区公民館	38	大浦地区公民館	教育委員会	教育厚生委員会
	39	福田地区公民館		
	40	戸石地区公民館		
	41	高浜地区公民館		
	42	野母地区公民館		
	43	脇岬地区公民館		
	44	川原地区公民館		
	45	為石地区公民館		
	46	三重地区公民館		
	47	黒崎地区公民館		
大型公民館等	48	西公民館	教育委員会	教育厚生委員会
	49	南公民館		
	50	滑石公民館		
	51	東公民館		
	52	香焼公民館		
	53	三和公民館		
	54	琴海文化センター		
	55	外海公民館		

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
24~25	2 総務費	1 総務管理費	1 一般管理費	1-1	市民センター運営費	千円 674

1 概 要

コロナ禍において、人との接触機会を減らすことが求められる中であっても、地域活動を活発に行えるようにするため、また「長崎市DX推進計画」において目指すデジタル技術を利用できない人をサポートする仕組みの構築のため、市民活動の拠点となる市民センターの貸室にWi-Fi*環境を整備する。

※Wi-Fi：無線でネットワークに接続する技術

2 事業内容

市民センター利用者の利便性向上と感染対策を図るため、有料貸室のうち利用が想定される各施設1室に、利用者向けのWi-Fi環境として光回線を整備し、LAN環境を構築する。

なお、整備するWi-Fi環境は、オンラインによる会議やインターネットを活用したグループ活動等の利用に対応できるものとする。

3 事業費内訳

区分	事業内容	施設数	事業費(千円)	備考
東	・光回線整備 ・LAN環境構築	1	164	・(光回線整備) 各施設への光回線開設等 @81,180円×3施設、@49,500円×1施設 ・(LAN環境構築) 貸室までのLANケーブルの配線等 @82,500円×4施設、@49,500円×1施設
南		1	164	
北		3	346	
計		5	674	

4 財源内訳

区分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	千円 66,335	千円 246	千円 -	千円 -	千円 2,731	千円 63,358
9月補正	674	(※)674	-	-	-	-
補正後	67,009	920	-	-	2,731	63,358

※ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(単独)

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
24～25	2 総務費	1 総務管理費	1 一般管理費	2-1	ふれあいセンター運営費	千円 4,395

1 概 要

コロナ禍において、人との接触機会を減らすことが求められる中であっても、地域活動を活発に行えるようにするため、また「長崎市DX推進計画」において目指すデジタル技術を利用できない人をサポートする仕組みの構築のため、市民活動の拠点となるふれあいセンターの貸室にWi-Fi※環境を整備する。

※Wi-Fi：無線でネットワークに接続する技術

2 事業内容

ふれあいセンター利用者の利便性向上と感染対策を図るため、有料貸室のうち利用が想定される各施設1室に、利用者向けのWi-Fi環境として光回線を整備し、LAN環境を構築する。

なお、整備するWi-Fi環境は、オンラインによる会議やインターネットを活用したグループ活動等の利用に対応できるものとする。

3 事業費内訳

区分	事業内容	施設数	事業費(千円)	備考
中央	・光回線整備 ・LAN環境構築	20	3,211	・(光回線整備) 各施設への光回線開設等 @81,180円×22施設、@49,500円×6施設 ・(LAN環境構築) 貸室までのLANケーブルの配線等 @82,500円×28施設
東		2	328	
南		5	724	
北		1	132	
計		28	4,395	

4 財源内訳

区分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	千円 270,848	千円 1,231	千円 -	千円 -	千円 430	千円 269,187
9月補正	4,395	(※)4,395	-	-	-	-
補正後	275,243	5,626	-	-	430	269,187

※ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(単独)

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
24~25	2 総務費	1 総務管理費	1 一般管理費	3-1	銭座地区コミュニティ センター運営費	千円 164

1 概 要

コロナ禍において、人との接触機会を減らすことが求められる中であっても、地域活動を活発に行えるようにするため、また「長崎市DX推進計画」において目指すデジタル技術を利用できない人をサポートする仕組みの構築のため、市民活動の拠点となる銭座地区コミュニティセンターの貸室にWi-Fi※環境を整備する。

※Wi-Fi：無線でネットワークに接続する技術

2 事業内容

銭座地区コミュニティセンター利用者の利便性向上と感染対策を図るため、有料貸室のうち利用が想定される1室に、利用者向けのWi-Fi環境として光回線を整備し、LAN環境を構築する。

なお、整備するWi-Fi環境は、オンラインによる会議やインターネットを活用したグループ活動等の利用に対応できるものとする。

3 事業費内訳

初期投資費用(Wi-Fi機能強化) 163,680円

(光回線施工費 @81,180円 + LAN環境施工費 @82,500円)

4 財源内訳

区分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	千円 11,110	千円 -	千円 -	千円 -	千円 3	千円 11,107
9月補正	164	164	-	-	-	-
補正後	11,274	164	-	-	3	11,107

※ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(単独)

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
24~25	2 総務費	1 総務管理費	1 一般管理費	4-1	池島中央会館運営費	千円 328

1 概 要

コロナ禍において、人との接触機会を減らすことが求められる中であっても、地域活動を活発に行えるようにするため、また「長崎市DX推進計画」において目指すデジタル技術を利用できない人をサポートする仕組みの構築のため、市民活動の拠点となる池島中央会館の貸室にWi-Fi*環境を整備する。

※Wi-Fi：無線でネットワークに接続する技術

2 事業内容

池島中央会館利用者の利便性向上と感染対策を図るため、有料貸室のうち利用が想定される2箇所に、利用者向けのWi-Fi環境として光回線を整備し、LAN環境を構築する。

なお、整備するWi-Fi環境は、オンラインによる会議やインターネットを活用したグループ活動等の利用に対応できるものとする。

3 事業費内訳

(1) 初期投資費用(Wi-Fi機能強化) 327,360円

(光回線施工費 @81,180円 + LAN環境施工費 @82,500円) × 2台

4 財源内訳

区分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	千円 9,491	千円 -	千円 -	千円 -	千円 2,121	千円 7,370
9月補正	328	328	-	-	-	-
補正後	9,819	328	-	-	2,121	7,370

※ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(単独)

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
24～25	2 総務費	1 総務管理費	1 一般管理費	5-1	高島ふれあいセンター 運営費	千円 164

1 概 要

コロナ禍において、人との接触機会を減らすことが求められる中であっても、地域活動を活発に行えるようにするため、また「長崎市DX推進計画」において目指すデジタル技術を利用できない人をサポートする仕組みの構築のため、市民活動の拠点となる高島ふれあいセンターの貸室にWi-Fi*環境を整備する。

※Wi-Fi：無線でネットワークに接続する技術

2 事業内容

高島ふれあいセンター利用者の利便性向上と感染対策を図るため、有料貸室のうち利用が想定される1室に、利用者向けのWi-Fi環境として光回線を整備し、LAN環境を構築する。

なお、整備するWi-Fi環境は、オンラインによる会議やインターネットを活用したグループ活動等の利用に対応できるものとする。

3 事業費内訳

初期投資費用(Wi-Fi機能強化) 163,680円

(光回線施工費 @81,180円 + LAN環境施工費 @82,500円)

4 財源内訳

区分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	千円 7,111	千円 -	千円 -	千円 -	千円 16	千円 7,095
9月補正	164	164	-	-	-	-
補正後	7,275	164	-	-	16	7,095

※ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(単独)

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
24～25	2 総務費	1 総務管理費	1 一般管理費	5-2	池島開発総合センター 運営費	千円 164

1 概 要

コロナ禍において、人との接触機会を減らすことが求められる中であっても、地域活動を活発に行えるようにするため、また「長崎市DX推進計画」において目指すデジタル技術を利用できない人をサポートする仕組みの構築のため、市民活動の拠点となる池島開発総合センターの貸室にWi-Fi*環境を整備する。

*Wi-Fi：無線でネットワークに接続する技術。

2 事業内容

池島開発総合センター利用者の利便性向上と感染対策を図るため、有料貸室のうち利用が想定される1室に、利用者向けのWi-Fi環境として光回線を整備し、LAN環境を構築する。

なお、整備するWi-Fi環境は、オンラインによる会議やインターネットを活用したグループ活動等の利用に対応できるものとする。

3 事業費内訳

初期投資費用(Wi-Fi機能強化) 163,680円

(光回線施工費 @81,180円 + LAN環境施工費 @82,500円)

4 財源内訳

区分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	千円 5,648	千円 -	千円 -	千円 -	千円 1	千円 5,647
9月補正	164	164	-	-	-	-
補正後	5,812	164	-	-	1	5,647

※ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(単独)